



ごあいさつ

神奈川は、横浜、川崎といった大都市を擁する一方で、箱根連山から丹沢に連なる風光明媚な山並みと湖、相模川や酒匂川をはじめとする豊かな川の流れ、三浦半島から湘南、真鶴に至る美しい海岸線というように、地域ごとに多様な自然環境に恵まれています。こうした多彩な県土に、古都鎌倉、城下町小田原に代表されるような歴史と文化が息づき、また日本の文明開化や近代化をけん引してきた工業力、技術力が集積し、進取の気風に富んだ人材があふれています。

県では、本年3月に『活力ある地域社会・生きがいのあるくらしの創造』を目指し「神奈川力構想・プロジェクト51」を策定したところですが、このたび、地域の個性ある発展を図るため、市町村との共同作品として、地域の将来像と諸施策を明らかにした「神奈川力構想・地域計画」を策定しました。

計画の策定にあたりましては、市町村の方々の参画を得て各地区に設置した地区地域計画策定推進会議での検討をもとに、総合計画審議会でも熱心なご審議をいただくとともに、県民の皆様から頂いたご意見を反映させ、県議会においてご議決をいただきました。

今日、地域社会が大きく変化する中で、さまざまな課題がありますが、私は、神奈川の有する豊かな潜在力、『神奈川力』を結集することで、個性豊かで活力のある地域として、さらに発展することができると思っています。

計画の推進にあたっては、県民の皆様、そして市町村の皆様と力を合わせ、全力を尽くして取り組んでまいりたいと思います。

今後とも、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成16年12月

神奈川県知事 松沢 成文